



OAK

kashinoki
Press No.53



茨木オー

one for all, all for one We Serve!

第983回12月第二例会



地区ガバナー 合ローガン

温故知新

one for all, all for one We Serve!

Ibaraki Oak Lions Club

335-B 地区 6R1Z 茨木オーライオンズクラブ

この一年を顧みて

会長 牧田 智聡



本年、「One for all ,all for one We Serve !」 ひとり
 全員のために、全員は 1 つの目標のためにという思いで活
 動して参りました。

茨木オーライオンズクラブ CN40 周年事業を終え引き
 継いだ次の年でもあり、またコロナ禍で数年従来の事業が
 出来なかった事もあり、今年度は新しい事業展開するのでは
 なく、滞っていた従来の事業をメンバー一人ひとりがしっ
 かり役割を持っていただき、目標や戦術を共有して的確に
 遂行出来ることに注力して参りました。

会長重点事業として掲げていた、環境及び公共福祉事業
 の検討実施では、福祉基金を利用し、多くの方々への利
 便性向上を図る目的で JR 茨木駅西口に時計を茨木市へ寄
 贈しました。ネームプレートの設置は、茨木市の協力もあ
 って多くの人が目にする通路に設置する事ができクラブ P
 R が可能となりました。

継続事業について

- ・ 障害者施設「レインボーサークル」運営活動支援
- ・ 茨木フェスティバル
 「居酒屋かしの木」出店
 「第 11 回ビッグバンド Jazz フェスタ in 茨木」開催
- ・ 国際平和ポスタ出展・「献血奉仕」4 回
- ・ 「第 25 回茨木市長杯少年・少女将棋大会」開催
- ・ 児童養護 3 施設「かしの木ボウリング大会」開催

・ 茨木市長杯市民将棋大会」共催 など

ゲストによる例会講演なども開催致しました。また、前
 年度の CN40 周年事業が 335B 地区最優秀アクティビティ賞
 を受賞し、年次大会の受賞式でメンバーを代表し表彰を受け
 誇らしく思う事ができました。

今年度の例会、理事会、事業、などすべて実施する事が
 出来ましたこと、ひとえに執行部の幹事、会計、第一副会長、
 第二副会長、各担当委員長、クラブ員の皆さん、事務局のお
 力添えが有ったからこそだと深く感謝するとともに茨木オー
 ライオンズクラブの実行力に改めて敬意を表します。

一年間本当に有難うございました。



1年間おつかれさまでした

第一副会長 山本 悠介

牧田会長、西川幹事をはじめ、皆様この1年間お疲れ様でした。

今年度は長かったコロナ禍がようやく明けたスタートの1



年でもあり、足止めを余儀なくされた活動が一気に動き出したので皆さんもドタバタとする年であったかと思います。

そのような中でも今年度は昨年実施したオークまちなかバスが、アクティビティ最優秀賞を受賞でき、クラブの歴史に刻めることができました。今年度の会長重点事業では清掃活動以外に、JR茨木駅西口駅前に時計を寄贈しました。人通りも多く人目に付くところに時計と寄贈プレートを設置することができ、昨年度に引き続き茨木オークライオンズクラブの大きなPRができたのではないかと思います。

序盤は本格的な活動はしにくい状況でしたが、月日が経つにつれ皆さんの活気がよりよい方向になる様に次年度も引き続き邁進していきたいと思っております。ありがとうございました。

この一年を顧みて

第二副会長 林 穰二

2015年7月に茨木オークライオンズクラブに入会し8年になります。

その間、副テーマー、テーマー、青少年育成委員長等を務めさせて頂き、役職の経験が浅い中、今期は第二副会長を務めさせて頂きました。

今までとは違った視点でクラブ活動に従事させて頂き、日々勉強の一年でした。

新型コロナウイルス劇場もようやく千秋楽を迎え、ようやく従来の活動を取り戻しつつあります。今年度は、約二年間



のブランクを経て、従来の活動を取り戻した事により茨木オークライオンズクラブの伝統的な奉仕活動の良さを再認識する一年となりました。

牧田会長をはじめ理事、委員長、メンバーの皆様一年間お疲れ様でした。

来期も日々勉強の一年となりますが、どうぞ宜しくお願い致します。

この一年を顧みて

会計 脇澤 元



今年度は会計という立場で牧田会長を支えていければという思いで着任いたしました。

実際の会計処理は事務局宮城さんが総べて行ってくれてい

て、私は毎月の理事会時に会計報告を行うというだけでした。

年間予算に基づく、運営費と事業費の動きは大まかには把握していました。特に運営費は期首から厳しくなりそうだと予想していましたが、皮肉にも例会における出席率が比較的悪かった事から会食費がたくさん余るといふ事態がおこり、次年度への繰り越しに少し余裕が出来て安堵しています。一年間、有難うございました。

1年を振り返って

会員委員長 大脇 久徳

コロナ禍から制限が徐々に解放されてきたことにより様々なアクティビティが再開されて本来のクラブ活動が展開されてきました。

しかし本来であれば勧誘活動を展開しあらたな新入会員を増やすべきでありましたが、私の未熟であったため会員を多く増やすことが出来ませんでした。

今思うことは今回の役割は委員長だけでなくメンバー全員の会員増強への思いが必要だと痛感しましたので、今後役割が変わろうと常に増強に対し意識を持ち続けることをお約束いたします。

次年度の会員増強に皆様のご協力をお願いし、この一年のお礼とさせていただきます。

有難うございました。



一年を顧みて

テール・ツイスター 大岩 賢悟

本年度は、テール・ツイスターを務めさせていただきました。テール・ツイスタータイムの進行、ドネーションの受付並びに発表を行いました。

メンバーの皆様に、楽しい時間を過ごしていただくことが目的ですが、最初は緊張することもあり、なかなかう



まく話すこともできなかつたと記憶しております。

また、ドネーションの受付をさせていただいたことで、メンバーの皆様と触れ合ういい機会になりました。また、多大なドネーションのご協力を頂き、誠にありがとうございました。

最後に、牧田会長・西川幹事はじめ、理事皆様・メンバーの皆様、事務局宮城さんのご協力も頂き、1年間無事に終えることができました。本当にありがとうございました。

この一年を顧みて

ライオン・テマー 西阪由規子

今年度ライオン・テマーの役職と理事を任命され、早く会場に着いて、席の準備を整え、名札・例会誌・必要な印刷物等の配布に務めて参りました。その例会での歌斉唱の際、曲を再生していましたが、出だし等なかなかうまくいわずに、皆様にご迷惑をおかけすることが多々ありました事、この場をお借りしてお詫び申し上げます。

そして理事会にも参加させていただき、この一年間でライオンズの活動を遠くで見ている立場から、より身近に感じられる立場となり、少しずつライオンズクラブの奉仕活動を理解してまいりました。

ですがまだまだ若輩ゆえに、諸先輩ライオンに教えていただく事ばかりですが、次年度も頑張ってまいりますので、どうぞご指導の程よろしく願いいたします。



最後に牧田会長・西川幹事並びに各委員・メンバーの皆様、そして事務局の宮城さん、一年間本当にありがとうございました。

「この1年を顧みて」

プログラムコーディネーター・例会計画委員長 杉本憲一

本年度は、プログラムコーディネーター・例会計画委員長



を務めました。

出だしの茨木ローズライオンズクラブとの「合同ワイガヤ例会」がコロナ感染のため中止になりましたが、それからの例会は予定通り行うことができました。特に5月に入ってコロナも5類になったこともあり、5月の移動例会「ハモ懐石例会」は以前のように楽しむことができました。

初めての経験で段取りなど少し緊張もありましたが、会長、幹事、例会計画委員の皆様の協力も有り、無事1年間楽しく終えることができました。本当に有難うございました。

一年を顧みて

市民社会奉仕委員会 委員長 大下 武

私は2021年度、原田会長のご紹介で10月に茨木オークライオンズクラブに入会させていただきました。コロナ禍ということもあり、活動事態も自粛傾向の中、周年事業の巡回バスの運行や将棋大会、献血活動など市民の方々を巻き込んだ運動を行っている、ライオンメンバー活動を見て自分自身もお役に立てる活動が出来るのだろうかと不安に感じたのが本心です。

6月になりまだ右も左も分からない状態で、次年度牧田会長より市民社会奉仕委員会の委員長の指名を頂き、何をすればいいかよく分からない状態でお引き受けしました。



事業活動としましては、茨木フェスティバルでの居酒屋かしの木出店とジャズフェスタの運営・会長重点事業の市内清掃活動です。

私自身、初めての経験で準備など含めメンバーの方に沢山助けていただき、ライオンメンバーの力強さやいままでの活動経験の豊富さを実感しました。

主となって経験させて頂いたおかげで、沢山のメンバーの方とも深くお付き合いをさせて頂き、良い経験になったと感謝しています。

今年はスタッフとしてさらに茨木フェスティバルを楽しんで盛り上げたいと思います。

ありがとうございました。

かしの木によせて

指導力育成（接待・出席・大会）委員会
委員長 西田 英雄

2022年7月より委員会の主な業務は、正会員の例会出席確認です。

例会は、会員意識を相互に確認する場で会員によりクラブ意識の向上する場でもあります。

今期例会は、コロナ渦の中で中止もあり、4LC 合同、6R・1Z、2Zの合同例会も開催されました。

クラブの活動はボランティア事業が主軸です、コロナ渦の



中で、活動範囲が制限され十分な活動も出来ませんでした。

期間後半から、コロナの感染防止の効果もあってコロナの発生度も減少に進み、経済も以前の近い回復が見られるようになってきました。

仕事の忙しさで例会を欠席される会員が目立ち、例会によっては閑散とした例会でもありました。

この一年間会員の皆さんが健康でクラブ例会が毎月ごとに開催できたことは、感謝・感謝に堪えません、例会で出席にご協力ありがとうございました。

この一年を顧みて

青少年育成委員長 田中 雅之

気が付けば新緑が目にあざやかに映る季節となりました。

全ての事業がコロナにより前年度まで中止となっており、次年度への引継ぎがないままの事業再開となりましたので、事業計画は1からの見直し作業から始まり予想が付かない事象を潰す作業からとなりましたが、早目の計画立案をして審議を取り付ける事を念頭に作業したことで問題点を早期に解決して2～3年中止となった事業を再開する事が出来た事



で少年少女の方々の思い出作りに貢献できたのではないかと思います。

コロナ禍により青少年育成委員会の目的も薄らぐ中でライオンズクラブが示せる事は何かと考えた中で、数年前に茨木市長杯少年少女将棋大会で優勝した佐々木海法さんが女流棋士となって今大会に将棋連盟側の立場で参加頂けた事で、今後将棋の棋士を目指して将棋大会に参加した子供達には大きな希望を持って頂けた事がこの委員会の意義であると実感致

しました。

この1年間メンバーのみなさんに大変な御協力を頂き、事業再開に際してご理解を頂いた事を感謝申し上げます。

次年度は12年ぶりに全ての理事役及び委員長役の重責から外して頂き一息出来る年度となりましたので他方面での活動に注視したいと思います。

次年度のご活躍を祈念してお礼の挨拶とさせていただきます。

この一年

幹事 西川 明

今期、ひよんなことから三回目の幹事として一年間過ごしました。

三回目ともなると大体の年間のイメージがあったのですが、コロナ禍で休止していた事業もあり、何となく勝手が違っていたことも多々ありました。

本年は、ほぼ通常通りに事業など再開し、各事業担当委員長が前向きに事業を進めていただいたおかげで楽しい充実した一年となったと感じています。

その中で非常に残念なこととして、内規の特例で会員を継続していましたがL大河原と話し合いの上で退会になったこと。L開原も同じ身体の都合で退会となったことです。

また、私が入会当時、ポジティブにライオンズの良さや考



え方を伝えていただきましたし寺岡が亡くなったことも非常に大きな出来事でした。

メンバーが去るのは大変残念なことだと振り返って思いますが、また、新しい仲間が加わり会長が変わり一年始まるうとしています。やりたいことをやりたいように誰かの為に何かをすることを少し手を緩めて継続して行きたいと思っています。皆さま、一年間ご協力ありがとうございました。

7月第一例会



第11回ビッグバンド JAZZ フェスタ in 茨木 居酒屋かしの木





8月第一例会



9月第一例会 9クラブ合同例会



9月第二例会



8月第二例会 4クラブ合同例会



10月第一例会 交通安全例会



会長重点事業 清掃活動



11月第一例会献血講演例会



献血奉仕活動 立命館大学 11.16



平和ポスター展 表彰式 11.20



レインボーバザー 11.30



市内一斉清掃参加



12月第一例会



12月11日合同献血奉仕アルプラザ



12月20日 献血奉仕追手門大学



12月第二例会 Xmas 例会



1月第二新年例会



2月第一例会 6R 合同例会



まちなか時計寄贈 3.30



年次大会 表彰式 4.15



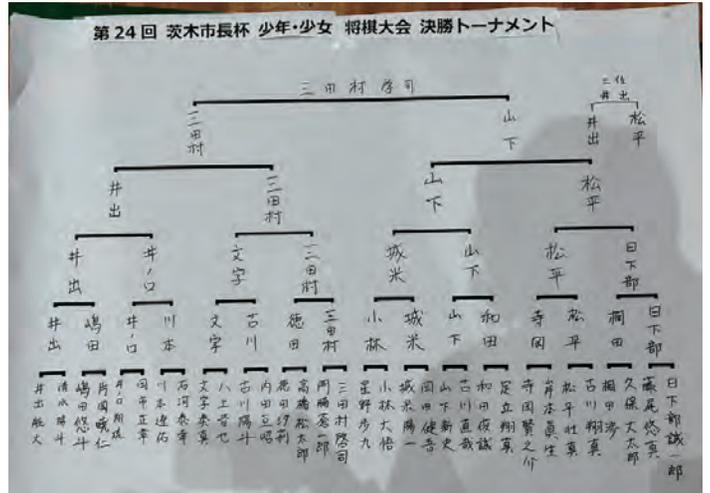
献血奉仕活動 茨木イオンモール 3.19



第33回かしの木ボーリング大会 3.27



第 24 回茨木市長杯少年少女将棋大会



5月第二例会家族新緑例会



慰霊祭 5.21



茨木市長杯市民将棋大会 6.4



6月第二例会 最終例会





発行：茨木オークライオンズクラブ
 編集：2022～23 IT・MC委員会
 〒567-0034 大阪府茨木市中穂積1丁目6-51
 Tel.072-626-1431 Fax.072-625-7821
 info@ibaraki-oak-lc.com

茨木オークライオンズクラブ 🔍

<http://www.ibaraki-oak-lc.com>

